

展示品リスト①

入口展示

「鈴木先生」鈴木先生巨大原画（カラー、2011）
「鈴木先生」生徒たちの巨大原画（カラー、2011）

壁展示・「鈴木先生」の作り方

「エッセイ原稿」（モノクロ）
「最初期のキャラクタースケッチ」
「鈴木先生@酢豚」イラストボード（カラー）
「蟲愛づる姫君」カラーイラストボード（カラー、2007）
「鈴木先生」イラストボード（カラー）
「鈴木先生 げりみそ」原画 6枚（モノクロ）
【パネル】1999年ごろのネーム
【パネル】2002年版のネーム
【パネル】武富健治年譜（抄）

ケース展示・「古代戦士ハニワット」の世界

「ハニワット 1/6フィギュア」
「ハニワット」カラーイラスト原画（カラー、1987）
「ハニワット」戦士ヴェーダイラスト原画（モノクロ）
「古代戦士ハニワット 月読伝説」（胡蝶社、2008（第2版））

テーブル型ケース展示・机の上のモノたち

「鈴木先生 @げりみそ」指定原画（モノクロ）
「執筆作業一式」
「タチカワペン・色鉛筆一式」「絵具一式」「筆洗い」
ネームノート「鈴木先生①」
ネームノート「鈴木先生②」（2004）
ネームノート「鈴木先生 酢豚」「鈴木先生 酢豚後編 Ver. 2」
模型「Zガンダム」
模型「HONDA ロードパル」
模型「哨戒艇」「ロールスロイス シルバーシャドウ」「車」
銅鏡

映像展示

DVD「武富健治、巨大鈴木先生を描く」（約40分）

※「作者・武富健治」表記は省略いたしました。発行年のないものは不明のものです。一部推定を含みます。
※「館蔵」とあるもの以外は個人所蔵です。 ※表示できない文字は代替の文字を入力しています。

展示期間

2011年10月7日（金）～2012年1月29日（日）

休館日：毎週火・水・木曜（但し祝日の場合は開館）。12月27日（火）～1月5日（木）

◎臨時休館が入る場合もあります。当館サイトで確認されるか、開館日に電話などでお問い合わせください。

展示替え予定

● 第1期：10/7～10/31	「鈴木先生」の作り方	「ホラー・実録系作品の世界」
第2期：11/3～11/28	「@げりみそ」	「必ず出るコンビニ」
第3期：12/2～12/26	「@恋の終わり」	「獣面」
第4期：1/6～1/29	「@掃除当番」	「ナビゲーター」
	「@鈴木裁判」	「天狗の貼り紙」

関連トークイベント：10月9日（日）16:00～17:30「武富健治の育ち方」／講師：武富健治
会場：明治大学 駿河台キャンパス リバティタワー10階 1103教室／料金：無料

※スケジュール・内容については変更の可能性があります。
※関連雑誌・単行本を2階閲覧室でご覧になれます。

米沢嘉博記念図書館

2011年度 第2回 企画コーナー展示品リスト

武富健治の世界

「古代戦士ハニワット」から「鈴木先生」まで

第1期

漫画家・武富健治氏の作品世界を見渡す展示会を開催いたします。

武富氏の代表作「鈴木先生」（1～11巻、双葉社）は、中学校を舞台に、一見「問題のない」生徒たちの心の機微、さらには、教師の性欲といった問題にまで踏み込み、きわめて濃密な心理劇を繰り広げ、『漫画アクション』連載開始当初から話題を呼びました。2007年度文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞を受賞、2011年の春にはテレビドラマ版も放映されるなど、高い評価と幅広い人気を獲得しています。

この展示会では、武富氏の全面的なご協力のもと、少年時代から構想を温め続けている「古代戦士ハニワット」から「鈴木先生」まで、その特異な作品世界と、それがどのように形成されてきたのかをたどります。

武富氏は、高校・大学では漫画研究会に所属、現在も「胡蝶社」の名でコミックマーケットなどの同人誌即売会への参加を続けています。同人誌での作品は故・米沢嘉博氏からも注目されていました。当館で武富氏の最初の展示会を開催できたことになったのは、その意味でも意義深いことと言えます。

貴重な原画や関連資料から、本展のために制作された直筆の巨大ポスターと「古代戦士ハニワット」の6分の1フィギュアまで、過剰なる武富ワールドをご堪能下さい。

末尾ながら本展開催に当たって、多大なるご協力をいただいた武富健治氏、双葉社『漫画アクション』編集部、および「鈴木先生」製作委員会の皆様にお礼申し上げます。

本展キュレーター・宮本大人

米沢嘉博記念図書館

「武富健治の世界 「古代戦士ハニワット」から「鈴木先生」まで」展示品リスト②

<p>児童漫画への想い 「月刊おおきなポケット」ネームコピー (モノクロ) 「おおきなポケット1月号」(福音館書店, 2001) 「季刊ぴろう第7号1998夏」(ぴろう)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (7) 「必ず出るコンビニ」原画 (モノクロ)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (6) 「必ず出るコンビニ」原画 (モノクロ) / 「都市伝説 漫画実話 ナックルズ特別編集」(ミリオ出版, 2005) / 「呪怨話 漫画実話 ナックルズ特別編集」(ミリオ出版, 2010) / 「プロ野球 伝説の名選手セ・パ現監督編」(竹書房, 2005) / 「世界の独裁者たち」(竹書房, 2006) / 「死霊の騒ぐ夜 福川淳二の恐怖がたり」(竹書房, 2005)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (5) 「必ず出るコンビニ」原画 (モノクロ) / 「実録裏稼業フアイル 漫画実話ナックルズ特別編集」(ミリオ出版, 2006) / 「実録日本のタブー2010 漫画実話ナックルズ特別編集」(ミリオ出版) / 「漫画ナックルズ 撃 VOL.03」(ミリオ出版, 2008) / 「超古代の遺物 オーパーツの謎」(竹書房, 2005)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (4) 「必ず出るコンビニ」原画 (モノクロ) / 「漫画ナックルズ 撃 VOL.01」(ミリオ出版, 2007) / 「漫画ナックルズ 撃 VOL.02」(ミリオ出版, 2007) / 「日本列島 恐怖! 心霊地帯」(竹書房, 2005) / 「病院の怪談 現役医師の告白」(竹書房, 2005)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (3) 「必ず出るコンビニ」原画 (モノクロ) / 「恐怖の実話怪談 Chuッ 8月号増刊」(ワニマガジン社, 1999)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (2) 「必ず出るコンビニ」原画 (モノクロ) / 「平成50の怪談 ヤングヒップ7月号増刊」(ワニマガジン社, 1997)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (1) 「必ず出るコンビニ」原画 (モノクロ)</p>
<p>同人誌活動の軌跡 (4) 「江霧集主人大全 復刻版」(胡蝶社, 1996) / 「夏の日のオーガズム」(SUNDANCE・胡蝶社, 1998) / 「乱漫 Vol.2 激濃アンソロジー」(FOX出版, 1998) / 「T・M・O」(ゴッドノマンガ制作委員会, 1994) / 「何の本だ!？」(ゴッドノマンガ制作委員会, 1993)</p>	<p>同人誌活動の軌跡 (3) 「季刊ぴろう第6号1997秋」(ぴろう) / 「上製箱入り限定K&T」(作: 山田花袋, 胡蝶社) / 「箱入り」短編集 掃除当番・贖罪 他三篇 私家版」(胡蝶社, 1994) / 「掌編集」(胡蝶社, 2009 (第二版)) / 「胡蝶社」プレート」</p>	<p>同人誌活動の軌跡 (2) 「蟲愛づる姫君」P.208 原画 (モノクロ) / 「蟲愛づる姫君 全」(胡蝶社) / 「季報 胡蝶 平成6年8月」(胡蝶社) / 「季報 胡蝶 平成6年11月」(胡蝶社) / 「蛇を飼う女」広報ペーパー」(胡蝶社)</p>	<p>同人誌活動の軌跡 (1) 「想画集 No.5」 / 「MODERN BOYS」(岩田泰明, 太田幸司, 1984) / 「まん研 87 文化祭記念号」(都立駒場高校マンガ研究会, 1987 (第2刷)) / 「青学漫画月刊コピー誌 漫研自身 Vol.70 10月号」(青山学院大学漫画研究会, 1991) / 「あおやんま 39」(青山学院大学漫画研究会, 1992) / 「春愁」(武田治(KENJI) et KOZU), 1991) / 「季刊ぴろう 創刊号 1995春」(ぴろう)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (4) 「MODERN BOYS IV」(岩田泰明 おおたこうじ 田中宏治 瀬野訓啓, 1988) / 「劇団シヨウの罪と罰」(胡蝶社, 2007) / 「面喰いシヨウの孤独」(胡蝶社, 2002) / 「面喰いシヨウの孤独」P.128 原画 (モノクロ)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (3) 「屋根の上の魔女」(胡蝶社, 1997) / 「蛇を飼う女」(胡蝶社, 2006 (第三版)) / 「M・J」(胡蝶社, 2007 (第二刷)) / 「武富健治選集 第一巻」(胡蝶社, 1999) / 「『屋根の上の魔女』武富健治作品集」(ジャイブ, 2007, 館蔵)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (2) 「掃除当番」P.26 原画 (モノクロ) / 「シャイ子と本の虫」(胡蝶社, 2011 (第三版)) / 「武富健治選集 第二巻」(胡蝶社, 2000) / 「『掃除当番』武富健治作品集」(太田出版, 2008, 館蔵)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (1) 「武富健治の中に住む主な人物の紹介」(モノクロ) / 「MODERN BOYS VII」(T.M.KRSWA 瀬野訓啓 田中宏治, 1990) / 「アオヤンマ 40」(青山学院大学漫画研究会, 1992)</p>
<p>武富健治の育ち方・アシスタントとしての仕事編 「ざご検マルチョウ」第32話切抜き」(モノクロ, 高田靖彦) / 「明るい印税生活を目指す若獅子の会」ネーム力養成シート」(モノクロ) / 「明るい印税生活を目指す若獅子の会」ネーム / 「つけ義春劇場」漫画原稿コピー」(モノクロ)</p>	<p>武富健治の育ち方・大学時代編 「スケッチブック」(モノクロ, 1993年頃) / 「武田治用キャラクターノート」(モノクロ, 1993年頃) / 「スケジュールメモ」 / 「アンケートに関するプリント」(モノクロ) / 「武富漫画が(ちょっと)わかる本」(成瀬俊一, からのたね出版, 1993) / 「短編集 掃除当番・贖罪 他三篇 私家版」(胡蝶社, 1994)</p>	<p>武富健治の育ち方・大学時代編 「想画集 No.3」(1991) / 「青学漫画月刊コピー誌」(漫画研究 No.55) / 「師走 No.72」(漫画春秋 青山学院漫画月刊誌 No.60) / 「漫画新潮 青山学院文連直属同好会 漫画研究愛好会誌別冊月刊誌 Vol.60」 / 「漫遊界」91/3月号 Vol.63) / 「一年生 漫研 Vol.64」 / 「漫画と旅 5月号」(Comiweekコミックウィーク 青学版 6月号) / 「月刊漫画実話 '91.9月号」(青山学院大学漫画研究会, 1990-1991 一部発行日不明) / 「あおやんま(ミディ) 厚木祭特別編集 10/5号」(青山学院大学漫画研究会, 1991)</p>	<p>武富健治の育ち方・高校・浪人時代編 「雪舞う中にたたくむ女性」 / カラーイラスト原画」(カラー1988) / 「存在 -そんざい」カラーイラスト原画」(カラー1990) / 「森の少年」原稿コピー」(モノクロ) / 「昭和文芸漫画雑談」原稿 / 「オグナ伝説 第1巻 砂漠編」(1989 (第2刷))</p>	<p>武富健治の育ち方・高校・浪人時代編 「オグナ伝説」セル画」 / 「Wonder α」イラスト原画」(モノクロ) / 「OXNA & HEISHIRO」カラーイラスト原画」(カラー1989) / 「史料「オグナ伝説-古代編」ノート」 / 「五十音順人名資料ノート」</p>	<p>武富健治の育ち方・小中学生時代編 「長距離列車殺人事件」台本原稿」 / 「ワンダースキー」未来へん」(モノクロ) / 「ワンダースキー」現代へん」(モノクロ) / 「私設 ローカルぼりず」(モノクロ) / 「一番ノウな恋物語」キャラクターノート1」(モノクロ) / 「木製ハニワットキャリングケース」</p>	<p>武富健治の育ち方・小中学生時代編 「UEOKA Kun パニツク!」No.1 いざ東京へ」(モノクロ) / 「古代戦士 ハニワット 1」クリアファイル」</p>	<p>武富健治の育ち方・総論編 「5年生見学旅行「おたる」しおり」(1981) / 「SF 金田一功の助と探偵 / 仲間光のまんが」 / 「たからばこ」 / 「図かん学習帳 無地」 / 「ジャポニカ学習帳 じゅうちょう」 / 「ジャポニカ学習帳 じゅうりか」(小学館)</p>
<p>武富健治を育てたものたち② 「だるま校長」(パロン吉元, 双葉社, 1982) / 「花のよたろう5」(秋田書店, 1976) / 「機動戦士Zガンダム SPECIAL」(STAR CHILD, 1993) / 「バーム④ あるはずのない海Ⅱ」(伸たまき, 新書館, 1992) / 「地球へ③ よみがえる地球」(講談社アニメコミックス, 竹宮恵子, 講談社, 1980) / 「日出処の天子 11」(山岸涼子, 白泉社, 1985) / 「早春の詩」(村野守美, 日本文芸社, 1982) / 「あたたかい朝 みやわき心太郎 作品集 2」(みやわき心太郎, 朝日ソノラマ, 1977) / 「漫画家残酷物語 1 坂道」(永島慎二, 小学館, 1976) / 「鬼泪 白土三平異色作品集 18」(白土三平, 小学館, 1982) / 「訪問者 萩尾望都作品集 8」(小学館, 1989) / 「デビルマン 第1集」(永井豪, 講談社, 1989) / 「マンガスパーテクニク講座」(美術出版社, 1988) / 「石ノ森章太郎のマンガ家入門」(秋田書店, 1988) / 「少年サンデー25号」(小学館, 1984) / 「宇宙戦艦ヤマト 新たな旅立ち大百科」(文芸社, 1979) / 「ブラックジャック 12」(手塚治虫, 秋田書店, 1979) / 「妖怪ハンター」(諸星大二郎, 集英社, 1982) / 「まことちゃん 16」(椋図かずお, 小学館, 1980) / 「グリングラス 2」(石森章太郎, 小学館, 1984) / 「イアラ」(椋図かずお, 小学館, 1984) / 「ねじ式 異色傑作選 11」(つけ義春, 小学館, 1984) / 「ジュン」(石森章太郎, 小学館, 1982) / 「螢 三七子」(ちばてつや, 講談社, 1977)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (5) (6) 「ビーマン小僧」イラスト画」(カラー) / 「ゲッター少女1イラスト原画」(カラー) / 「ポーズデッサンラフ画」(モノクロ, 1996) / 「走る少女のデッサンイラスト画」(モノクロ) / 「蟲愛づる姫君」キャラクターラフ原画」(モノクロ)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (4) 「風に吹かれている男 女のイラスト画」(モノクロ) / 「ピアニストに告ぐ」イラスト原画」(モノクロ) / 「男子学生キャラクターイラスト原画」(モノクロ)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (3) 「満月」 / 「カーネーション」 / 「メガネのうつむく女性」イラスト原画」(モノクロ 1994) / 「キャラクターラフ画」(モノクロ)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (2) 「鈴木先生」イラストボード」(カラーボード) / 「未完成漫画原稿その2」(モノクロ) / 「ファンタジーイラスト原画」(モノクロ, 1993) / 「未完成漫画のイラスト原画」(カラー)</p>	<p>武富健治を育てたものたち① 「インフェルノ」(松竹 CBS/FOX ビデオ, 1980 配給) / 「法闘」(ソビエト映画, 原作: アントン・チェホフ, 東宝ビデオ, 1961 年度作品) / 「式部物語」(キネマ旬報社, 1990 配給) / 「狂った果実」(アップリンク, 1981 配給) / 「エミール 上」(訳: 今野一雄, ルソ, 岩波書店, 1986) / 「みずらみ」(川端康成, 新潮社, 1980) / 「荒野のおおかみ」(訳: 高橋健二, ヘルマン・ヘッセ, 新潮社, 1998) / 「ガルシン短編集」(訳: 中村融, フェオロード・マイハイルロヴィチ・ガルシン, 福武書店, 1990) / 「散かれた女」(訳: 高橋義孝, トーマス・マン, 新潮社, 1958) / 「カラマゾフ兄弟 (中)」(訳: 北垣信行, ドストエフスキ, 講談社, 1977) / 「水晶 -石さきさきI-」(訳: 手塚富雄, シュテプター, 岩波書店, 1988) / 「新文章読本」(川端康成, 新潮社, 1990) / 「French Baroque Lute du 17e Siècle」(訳: SONY RECORDS, 1982) / 「ペンタール オルガン協奏曲集 第2巻」(ホルドール, 1994) / 「12枚の絵」(北山修, 東芝EMI, 1992) / 「フィンランドノビアノ小品集」(館野泉 (ピアノ), ワーナーミュージックジャパン, 1992) / 「フォーレ 夜想曲 Vol.2」(ジャン・マルタン (ピアノ), NAXOS, 1994) / 「ベートーヴェン ピアノ・ソナタ」(グレン・グールド (ピアノ), CBS/Sony) / 「Time Of No Reply」(Nick Drake, RYKODISC) / 「Self Control」(TM Network, EPIC/Sony, 1987) / 「ライオンのいる場所」(友部正人, MIDI inc, 1991) / 「なにもない空間」(訳: 高橋康也・喜志哲雄, ビーター・ブルック, 晶文社, 1990) / 「エチカ -倫理学- 上・下」(訳: 島中尚志, スピナザ, 岩波書店, 1977-1978) / 「新約聖書 福音書」(訳: 塚本虎二, 岩波書店, 1993) / 「大衆の反逆」(訳: 神吉敏三, オルテガ・イ・ガセット, 筑摩書房, 1995) / 「可愛い女・犬を連れて奥さん」(訳: 神西清, チェホフ, 岩波書店, 1988) / 「トニオ・クレエクル」(訳: 奥宮雅雄, トオマス・マン, 岩波書店, 1991) / 「美と芸術の理論」(訳: 草薙正夫, シラー, 岩波書店, 1984) / 「ドストエフスキ 後期短編集」(訳: 米川正夫, ドストエフスキ, 福武書店, 1990) / 「バガヴァッド・ギーター」(訳: 上村謙吉, 岩波書店, 2001) / 「かっぱとトンコ」(坪田謙治, 講談社, 1977) / 「死の家の記録」(ドストエフスキ全集 4) (訳: 米川正夫, ネットチカ・ネスヴァーノヴァ, 河出書房新社, 1972) / 「未成年 ドストエフスキ全集 11」(訳: 米川正夫, ネットチカ・ネスヴァーノヴァ, 河出書房新社, 1969) / 「横光利一全集 第五巻」(非凡閣, 1936) / 「黒い地球儀」(Ruby, VOICE RECORDS) / 「through the broken door」(尾崎豊, CBS/Sony, 1985) / 「Poison」(REBECCA, FITZBEAT, 1987) / 「MODERN TIME」(吉川晃司, サウンズ・マーケティング・システム, 1985) / 「p.i.s.s.」(PANTA, invitation, 1988) / 「街路樹」(尾崎豊, マザー&ザルドルン, 1987) / 「GORILLA」(TM NETWORK, EPIC/Sony, 1985) / 「INFINIDELS」(BOB DYLAN, Columbia, 1983) / 「マハーバーラタ」(パイオニアLDC, 1989 年作品)</p>		

展示品リスト①

入口展示

「鈴木先生」鈴木先生巨大原画（カラー、2011）
「鈴木先生」生徒たちの巨大原画（カラー、2011）

壁展示・「鈴木先生」の作り方

プロットのメモ「スズキ④ 恋とDQN 恋と危機 小川の恋」
プロットのメモ「@小川の恋 ヒキとヤマとキモ」、「@小川の恋④」
プロットのメモ「@恋の終わり その6」
「鈴木先生」イラストボード（「@家庭訪問」扉絵）（カラー、2007）
「鈴木先生」イラストボード 2枚（カラー）
「鈴木先生-恋の終わり」原画 5枚（モノクロ）
「鈴木先生-恋の終わり」エピソード原画（モノクロ）
【パネル】ネーム
「@恋の終わり その6」12-15頁、18頁。「@恋の終わり エピソード」2頁。
【パネル】テレビドラマ版「鈴木先生」第5話のシナリオのコピー（脚本：古沢良太）
【パネル】テレビドラマ版「鈴木先生」第5話（ステルパネル3枚）
（演出：河合勇人、鈴木先生：長谷川博己、小川蘇美：土屋太鳳）
【パネル】武富健治年譜（抄）

ケース展示・「古代戦士ハニワット」の世界

「ハニワット 1/6フィギュア」
「ハニワット」モノクロイラスト原画（1987）
「古代戦士ハニワット 月読伝説」（胡蝶社、2008（第2版））

テーブル型ケース展示・机の上のモノたち

「鈴木先生 @恋の終わり」指定原画（モノクロ）
「執筆作業一式」
「タチカワペン・色鉛筆一式」「絵具一式」「筆洗い」
「使用済みエピソード・プロット原稿バインダー（内6枚使用）」
ネームノート「恋の終りその5～その6」「教育的指導 2 その1」
ネームノート「鈴木先生 酢豚」「鈴木先生 酢豚後編 Ver. 2」
ネームノート「恋の終りその5～その6」「教育的指導 2 その1」
模型「アイアン・ギア」「二階建て路面電車」「HONDA ロードパル」
模型「哨戒艇」「ロールスロイス シルバーシャドウ」「車」
銅鏡

映像展示

DVD「武富健治、巨大鈴木先生を描く」（約40分）

※「作者・武富健治」表記は省略いたしました。発行年のないものは不明のものです。一部推定を含みます。
※「館蔵」とあるもの以外は個人所蔵です。 ※表示できない文字は代替の文字を入力しています。

展示期間

2011年10月7日（金）～2012年1月29日（日）

休館日：毎週火・水・木曜（但し祝日の場合は開館）。12月27日（火）～1月5日（木）

◎臨時休館が入る場合もあります。当館サイトで確認されるか、開館日に電話などでお問い合わせください。

展示替え予定

第1期：10/7～10/31	「鈴木先生」の作り方	「ホラー・実録系作品の世界」
● 第2期：11/3～11/28	「@げりみそ」	「必ず出るコンビニ」
第3期：12/2～12/26	「@恋の終わり」	「獣面」
第4期：1/6～1/29	「@掃除当番」	「ナビゲーター」
	「@鈴木裁判」	「天狗の貼り紙」

※スケジュール・内容については変更の可能性あります。
※関連雑誌・単行本を2階閲覧室でご覧になれます。

米沢嘉博記念図書館

2011年度 第2回 企画コーナー展示品リスト

武富健治の世界

「古代戦士ハニワット」から「鈴木先生」まで

第2期

漫画家・武富健治氏の作品世界を見渡す展示会を開催いたします。

武富氏の代表作「鈴木先生」（1～11巻、双葉社）は、中学校を舞台に、一見「問題のない」生徒たちの心の機微、さらには、教師の性欲といった問題にまで踏み込み、きわめて濃密な心理劇を繰り広げ、『漫画アクション』連載開始当初から話題を呼びました。2007年度文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞を受賞、2011年の春にはテレビドラマ版も放映されるなど、高い評価と幅広い人気を獲得しています。

この展示会では、武富氏の全面的なご協力のもと、少年時代から構想を温め続けている「古代戦士ハニワット」から「鈴木先生」まで、その特異な作品世界と、それがどのように形成されてきたのかをたどります。

武富氏は、高校・大学では漫画研究会に所属、現在も「胡蝶社」の名でコミックマーケットなどの同人誌即売会への参加を続けています。同人誌での作品は故・米沢嘉博氏からも注目されていました。当館で武富氏の最初の展示会を開催できたことになったのは、その意味でも意義深いことと言えます。

貴重な原画や関連資料から、本展のために制作された直筆の巨大ポスターと「古代戦士ハニワット」の6分の1フィギュアまで、過剰なる武富ワールドをご堪能下さい。

末尾ながら本展開催に当たって、多大なるご協力をいただいた武富健治氏、双葉社『漫画アクション』編集部、および「鈴木先生」製作委員会の皆様にお礼申し上げます。

本展キュレーター・宮本大人
米沢嘉博記念図書館

「武富健治の世界 「古代戦士ハニワット」から「鈴木先生」まで」展示品リスト②

<p>児童漫画への想い</p> <p>「月刊おおきなポケット」ネームコピー (モノクロ)</p> <p>「おおきなポケット1月号」(福音館書店, 2001)</p> <p>「季刊ぴろう第7号1998夏」(ぴろう)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (7)</p> <p>「「獣面」原画」(モノクロ)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (6)</p> <p>「「獣面」原画」(モノクロ) / 「都市伝説 漫画実話 ナックルズ特別編集」(ミリオ出版, 2005) / 「呪怨話 漫画実話 ナックルズ特別編集」(ミリオ出版, 2010) / 「プロ野球 伝説の名選手セ・パ現監督編」(竹書房, 2005) / 「世界の独裁者たち」(竹書房, 2006) / 「死霊の騒ぐ夜 福川淳二の恐怖がたり」(竹書房, 2005)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (5)</p> <p>「「獣面」原画」(モノクロ) / 「実録裏稼業ファイル 漫画実話 ナックルズ特別編集」(ミリオ出版, 2006) / 「実録日本のタブー2010 漫画実話 ナックルズ特別編集」(ミリオ出版) / 「漫画ナックルズ 撃 VOL.03」(ミリオ出版, 2008) / 「超古代の遺物 オーパーツの謎」(竹書房, 2005)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (4)</p> <p>「「獣面」原画」(モノクロ) / 「漫画ナックルズ 撃 VOL.01」(ミリオ出版, 2007) / 「漫画ナックルズ 撃 VOL.02」(ミリオ出版, 2007) / 「日本列島 恐怖! 心霊地帯」(竹書房, 2005) / 「病院の怪談 現役医師の告白」(竹書房, 2005)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (3)</p> <p>「「獣面」原画」(モノクロ) / 「恐怖の実話怪談 Chuッ 8月号増刊」(ワニマガジン社, 1999)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (2)</p> <p>「「獣面」原画」(モノクロ) / 「平成50の怪談 ヤングヒップ7月号増刊」(ワニマガジン社, 1997)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (1)</p> <p>「「獣面」原画」(モノクロ)</p>
<p>同人誌活動の軌跡 (4)</p> <p>「江霧集主人大全 復刻版」(胡蝶社, 1996) / 「夏の日のオーガズム」(SUNDANCE・胡蝶社, 1998) / 「乱漫 Vol.2 激濃アンソロジー」(FOX出版, 1998) / 「T・M・O」(ゴッドノマンガ制作委員会, 1994) / 「何の本だ!？」(ゴッドノマンガ制作委員会, 1993)</p>	<p>同人誌活動の軌跡 (3)</p> <p>「季刊ぴろう第6号1997秋」(ぴろう) / 「上製箱入り限定K&T」(作: 山田花袋, 胡蝶社) / 「箱入り」短編集 掃除当番・贖罪 他三篇 私家版」(胡蝶社, 1994) / 「掌編集」(胡蝶社, 2009 (第二版)) / 「胡蝶社」プレート」</p>	<p>同人誌活動の軌跡 (2)</p> <p>「「蟲愛づる姫君」P.208 原画」(モノクロ) / 「蟲愛づる姫君 全」(胡蝶社) / 「季報 胡蝶 平成6年8月」(胡蝶社) / 「季報 胡蝶 平成6年11月」(胡蝶社) / 「蛇を飼う女」広報ペーパー」(胡蝶社)</p>	<p>同人誌活動の軌跡 (1)</p> <p>「想集 No.5」 / 「MODERN BOYS」(岩田泰明, 太田幸司, 1984) / 「まん研 87 文化祭記念号」(都立駒場高校マンガ研究会, 1987 (第2刷)) / 「青学漫画月刊コピー誌 漫研自身 Vol.70 10月号」(青山学院大学漫画研究会, 1991) / 「あおやんま 39」(青山学院大学漫画研究会, 1992) / 「春愁」(武田治(KENJI et KOZU), 1991) / 「季刊ぴろう 創刊号 1995春」(ぴろう)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (4)</p> <p>「MODERN BOYS IV」(岩田泰明 おおたこうじ 田中宏治 瀬野訓啓, 1988) / 「劇団シヨウの罪と罰」(胡蝶社, 2007) / 「面喰いシヨウの孤独」(胡蝶社, 2002) / 「面喰いシヨウの孤独」P.128 原画」(モノクロ)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (3)</p> <p>「屋根の上の魔女」(胡蝶社, 1997) / 「蛇を飼う女」(胡蝶社, 2006 (第三版)) / 「M・J」(胡蝶社, 2007 (第二刷)) / 「武富健治選集 第一巻」(胡蝶社, 1999) / 「『屋根の上の魔女』武富健治作品集」(ジャイブ, 2007, 館蔵)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (2)</p> <p>「掃除当番」P.25 原画」(モノクロ) / 「シャイ子と本の虫」(胡蝶社, 2011 (第三版)) / 「武富健治選集 第二巻」(胡蝶社, 2000) / 「『掃除当番』武富健治作品集」(太田出版, 2008, 館蔵)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (1)</p> <p>「武富健治の中に住む主な人物の紹介」(モノクロ) / 「MODERN BOYS VII」(T.M.KRSWA 瀬野訓啓 田中宏治, 1990) / 「アオヤン 40」(青山学院大学漫画研究会, 1992)</p>
<p>武富健治の育ち方・アシスタントとしての仕事編</p> <p>「ざご検マルチョウ」第32話切抜き」(モノクロ, 高田靖彦) / 「明るい印税生活を目指す若獅子の会」ネーム力養成シート」(モノクロ) / 「明るい印税生活を目指す若獅子の会」ネーム / 「つけ義春劇場」漫画原稿コピー」(モノクロ)</p>	<p>武富健治の育ち方・大学時代編</p> <p>「スケッチブック」(モノクロ, 1993年頃) / 「武富治用キャラクターノート」(モノクロ, 1993年頃) / 「スケジュールメモ」 / 「アンケートに関するプリント」(モノクロ) / 「武富漫画が(ちょっと)わかる本」(成瀬俊一, からのたね出版会, 1993) / 「短編集 掃除当番・贖罪 他三篇 私家版」(胡蝶社, 1994)</p>	<p>武富健治の育ち方・大学時代編</p> <p>「想集 No.3」(1991) / 「青学漫画月刊コピー誌」(漫画研究 No.55) / 「師走 No.72」(漫画春秋 青山学院漫研月刊誌 No.60) / 「漫画新潮 青山学院文連直属同好会 漫画研究愛好会誌別冊月刊誌 Vol.60」 / 「漫遊界 91/3月号 Vol.63」 / 「一年生 漫研 Vol.64」 / 「漫画と旅 5月号」(Comiweekコミックウィーク 青学版 6月号) / 「月刊漫画実話 '91.9月号」(青山学院大学漫画研究会, 1990-1991 年発行日不明) / 「あおやんま(ミディ) 厚木祭特別編集 10/5号」(青山学院大学漫画研究会, 1991)</p>	<p>武富健治の育ち方・高校・浪人時代編</p> <p>「指ぬきクラブをはめる男性」イラスト原画」(モノクロ, 1988) / 「机にもたれている女性のカラーイラスト原画」(カラー, 1990) / 「森の少年」原稿コピー」(モノクロ) / 「昭和文芸漫画雑誌」原稿」 / 「オグナ伝説 第1巻 砂漠編」(1989 (第2刷))</p>	<p>武富健治の育ち方・高校・浪人時代編</p> <p>「オグナ伝説」セル画」 / 「Wonder Ω」イラスト原画」(モノクロ) / 「グラールの聖杯」カラーイラスト原画」(カラー, 1989) / 「史料「オグナ伝説-古代編」ノート」 / 「五十音順人名資料ノート」</p>	<p>武富健治の育ち方・小中学生時代編</p> <p>「長距離列車殺人事件」台本原稿」 / 「ワンダースキー」未来へん」(モノクロ) / 「ワンダースキー」現代へん」(モノクロ) / 「私設 ローカルぼりず」(モノクロ) / 「一番ノウナ恋物語」キャラクターノート1」(モノクロ) / 「木製ハニワットキャリングケース」</p>	<p>武富健治の育ち方・小中学生時代編</p> <p>「UEOKA Kun パニツク!」No.1 いざ東京へ」(モノクロ) / 「古代戦士 ハニワット 1」クリアファイル」</p>	<p>武富健治の育ち方・総論編</p> <p>「5年生見学旅行「おたるしおり」(1981) / 「SF 金田一功の助と探偵 / 中間の光のまんが」 / 「たからばこ」 / 「図かん学習帳 無地」 / 「ジャポニカ学習帳 じゅうちょう」 / 「ジャポニカ学習帳 りか」(小学館)</p>
<p>武富健治を育てたものたち②</p> <p>「だるま校長」(パロン吉元, 双葉社, 1982) / 「花のよたろう5」(秋田書店, 1976) / 「機動戦士Zガンダム SPECIAL」(STAR CHILD, 1993) / 「バーム④ あるはずのない海Ⅱ」(伸たまき, 新書館, 1992) / 「地球へ③ よみがえる地球」(講談社アニメコミックス, 竹宮恵子, 講談社, 1980) / 「目出処の天子 11」(山岸涼子, 白泉社, 1985) / 「早春の詩」(村野守美, 日本文芸社, 1982) / 「あたたかい朝 みやわき心太郎 作品集 2」(みやわき心太郎, 朝日ソノラマ, 1977) / 「漫画家残酷物語 1 坂道」(永島慎二, 小学館, 1976) / 「鬼泪 白土三平異色作品集 18」(白土三平, 小学館, 1982) / 「訪問者 萩尾望都作品集 8」(小学館, 1989) / 「デビルマン 第1集」(永井豪, 講談社, 1989) / 「マンガスパーテクニク講座」(美術出版社, 1988) / 「石ノ森章太郎のマンガ家入門」(秋田書店, 1988) / 「少年サンデー25号」(小学館, 1984) / 「宇宙戦艦ヤマト 新たな旅立ち大百科」(文芸文社, 1979) / 「ブラックジャック 12」(手塚治虫, 秋田書店, 1979) / 「妖怪ハンター」(諸星大二郎, 集英社, 1982) / 「まことちゃん 16」(椋図かずお, 小学館, 1980) / 「グリングラス 2」(石森章太郎, 小学館, 1984) / 「イアラ」(椋図かずお, 小学館, 1984) / 「ねじ式 異色傑作選 11」(つけ義春, 小学館, 1984) / 「ジュン」(石森章太郎, 小学館, 1982) / 「螢 三七子」(ちばてつや, 講談社, 1977)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (5) (6)</p> <p>「「ビーマン小僧」イラスト画」(カラー) / 「ゲッター少女 1」イラスト原画」(カラー) / 「ポーズデッサンラフ画」(モノクロ, 1996) / 「走る少女のデッサンイラスト画」(モノクロ) / 「蟲愛づる姫君」キャラクターラフ原画」(モノクロ)</p> <p>「しおり風イラスト画」(カラー) / 「動物に囲まれる女性のイラスト画」(モノクロ, 1993) / 「海から上がってバスタオルを巻いている児童のイラスト画」(モノクロ, 1997)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (4)</p> <p>「風に吹かれている男女のイラスト画」(モノクロ)</p> <p>「ピアニストに告ぐ」イラスト原画」(モノクロ)</p> <p>「男子学生キャラクターイラスト原画」(モノクロ)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (3)</p> <p>「かえる」「薔薇」「眠る女性」イラスト原画」(モノクロ, 1994) / 「女性二人のイラスト原画」(モノクロ)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (2)</p> <p>「鈴木先生」イラストボード」(カラーボード)</p> <p>「未完成漫画原稿その2」(モノクロ)</p> <p>「ファンタジーイラスト原画」(モノクロ, 1993)</p> <p>「未完成漫画のイラスト原画」(カラー)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (1) (2)</p> <p>「鈴木先生」イラストボード」(カラーボード)</p> <p>「未完成漫画原稿その2」(モノクロ)</p> <p>「ファンタジーイラスト原画」(モノクロ, 1993)</p> <p>「未完成漫画のイラスト原画」(カラー)</p>	<p>武富健治を育てたものたち①</p> <p>「インフェルノ」(松竹 CBS/FOX ビデオ, 1980 配給) / 「法闘」(ソビエト映画, 原作: アントン・チェホフ, 東宝ビデオ, 1961 年度作品) / 「式部物語」(キネマ旬報社, 1990 配給) / 「狂った果実」(アップリンク, 1981 配給) / 「エミール 上」(訳: 今野一雄, ルソ, 岩波書店, 1986) / 「みずらみ」(川端康成, 新潮社, 1980) / 「荒野のおおかみ」(訳: 高橋健二, ヘルマン・ヘッセ, 新潮社, 1998) / 「ガルシン短編集」(訳: 中村融, フェオロード・マイハイルロヴィチ・ガルシン, 福武書店, 1990) / 「欺かれた女」(訳: 高橋義孝, トーマス・マン, 新潮社, 1958) / 「カラマーゾフ兄弟 (中)」(訳: 北垣信行, ドストエフスキ, 講談社, 1977) / 「水晶 -石さきさき I-」(訳: 手塚富雄, シュテイプラー, 岩波書店, 1988) / 「新文章読本」(川端康成, 新潮社, 1990) / 「French Baroque Lute du」(訳: エミール・ドクソ, SONY RECORDS, 1979) / 「ヘンデル オルガン協奏曲集 第2巻」(ホルドール, 1994) / 「12 枚の絵」(北山修, 東芝EMI, 1992) / 「フィンランドノピアノ小品集」(館野泉 (ピアノ), ワナーミュージックジャパン, 1992) / 「フォーレ 夜想曲 Vol. 2」(ジャン・マルタン (ピアノ), NAXOS, 1994) / 「ベートーヴェン ピアノ・ソナタ」(グレン・グールド (ピアノ), CBS/Sony) / 「I Me No Reply」(Nick Drake, RYKODISC) / 「Self Control」(TM Network, EPIC/Sony, 1987) / 「ライオンのいる場所」(友部正人, MIDI inc, 1991) / 「なにもない空間」(訳: 高橋康也・喜志哲雄, ビーター・ブルック, 晶文社, 1990) / 「エチカ -倫理学- 上・下」(訳: 島中尚志, スピノザ, 岩波書店, 1977-1978) / 「新約聖書 福音書」(訳: 塚本虎二, 岩波書店, 1993) / 「大衆の反逆」(訳: 神吉敏三, オルテガ・イ・ガセット, 筑摩書房, 1995) / 「可愛い女・犬を連れて奥さん」(訳: 神西清, チェーホフ, 岩波書店, 1988) / 「トリオ・クレエグレル」(訳: 奥喜雄, トオマス・マン, 岩波書店, 1991) / 「美と芸術の理論」(訳: 草薙正夫, シラー, 岩波書店, 1984) / 「ドストエフスキ 後期短編集」(訳: 米川正夫, ドストエフスキ, 福武書店, 1990) / 「バグワッドキーター」(訳: 上村謙彦, 岩波書店, 2001) / 「かっぱとトンコ」(坪田謙治, 講談社, 1977) / 「死の家の記録」(ドストエフスキ全集 4) (訳: 米川正夫, ネットチカ・ネスヴァーノヴァ, 河出書房新社, 1972) / 「未成年 ドストエフスキ全集 11」(訳: 米川正夫, ネットチカ・ネスヴァーノヴァ, 河出書房新社, 1969) / 「横光利一全集 第五巻」(非凡閣, 1936) / 「黒い地球儀」(Ruby, VOICE RECORDS) / 「through the broken door」(尾崎豊, CBS/Sony, 1985) / 「Poison」(REBECCA, FITZBEAT, 1987) / 「MODERN TIME」(吉川晃司, サウンズ・マーケティング・システム, 1985) / 「p.i.s.s.」(PANTA, invitation, 1988) / 「街路樹」(尾崎豊, マザー&ザルドレン, 1987) / 「GORILLA」(TM NETWORK, EPIC/Sony, 1985) / 「INFINITELY」(BOB DYLAN, Columbia, 1983) / 「マハバーラタ」(パイオニアLDC, 1989年作品)</p>	

展示品リスト①

入口展示

「鈴木先生」鈴木先生巨大原画（カラー、2011）
「鈴木先生」生徒たちの巨大原画（カラー、2011）

壁展示・「鈴木先生」の作り方

使用済みエピソード・プロット原稿 2 枚
コラージュされたモノクロイラスト画（1993）
「鈴木先生」イラストボード（2008）
週刊アクション 40 周年カラーイラストボード
「鈴木先生 @掃除当番」原画 5 枚 / 「掃除当番」原画
【パネル】プロットのメモ「今週のそうじ当番」「スズキ① 掃除当番 A」
【パネル】プロットのメモ「スズキ① 鈴木先生 掃除当番 1」、「スズキ① 鈴木先生 掃除当番 2」
【パネル】2002 年版「掃除当番」ネーム
【パネル】「鈴木先生」版 Ver. 1「@追想」ネーム/Ver. 2「@掃除当番」ネーム
【パネル】テレビドラマ版「鈴木先生」第 7 話のシナリオ（脚本：岩下悠子）
【パネル】テレビドラマ版「鈴木先生」第 7 話スチル（演出：橋本光二郎、丸山康子：滝澤 史）
【パネル】武富健治年譜（抄）

ケース展示・「古代戦士ハニワット」の世界

「ハニワット 1/6 フィギュア」
「ハニワット」モノクロイラスト原画
「ハニワット」ラフ原画
「古代戦士ハニワット 月読伝説」（胡蝶社、2008（第 2 版））

テーブル型ケース展示・机の上のモノたち

「鈴木先生 @掃除当番」指定原画（モノクロ）
「執筆作業一式」「タチカワペン・色鉛筆一式」「絵具一式」「筆洗い」
「使用済みエピソード・プロット原稿 6 枚」
ネームノート「①掃除当番 2002 (P. 26)」 / 「鈴木先生 2 追想」（2005）
ネームノート「鈴木先生 酢豚」「鈴木先生 豚後編 Ver. 2」
模型「馬車」「二階建て路面電車」「ロールスロイス シルバーシャドウ」
模型「HONDA ロードパル」「ザブングルとウォーカーマシン」
銅鏡

映像展示

DVD「武富健治、巨大鈴木先生を描く」（約 40 分）

※「作者・武富健治」表記は省略いたしました。発行年のないものは不明のものです。一部推定を含みます。
※「館蔵」とあるもの以外は個人所蔵です。 ※表示できない文字は代替の文字を入力しています。

展示期間

2011 年 10 月 7 日（金）～2012 年 1 月 29 日（日）

休館日：毎週火・水・木曜（但し祝日の場合は開館）。12 月 27 日（火）～1 月 5 日（木）

◎臨時休館が入る場合もあります。当館サイトで確認されるか、開館日に電話などでお問い合わせください。

展示替え予定

第 1 期：10/7～10/31	「鈴木先生」の作り方	「ホラー・実録系作品の世界」
第 2 期：11/3～11/28	「@げりみそ」	「必ず出るコンビニ」
● 第 3 期：12/2～12/26	「@恋の終わり」	「獣面」
第 4 期：1/6～1/29	「@掃除当番」	「ナビゲーター」
	「@鈴木裁判」	「天狗の貼り紙」

関連トークイベント：12 月 17 日（日）16:00～17:30 「『鈴木先生』の育て方」

講師：染谷誠、遠藤隆一（「鈴木先生」担当編集者） / 会場：明治大学 米沢嘉博記念図書館 2 階閲覧室

※スケジュール・内容については変更の可能性があります。

※関連雑誌・単行本を 2 階閲覧室でご覧になれます。

米沢嘉博記念図書館

2011 年度 第 2 回 企画コーナー展示品リスト

武富健治の世界

「古代戦士ハニワット」から「鈴木先生」まで

第 3 期

漫画家・武富健治氏の作品世界を見渡す展示会を開催いたします。

武富氏の代表作「鈴木先生」（1～11 巻、双葉社）は、中学校を舞台に、一見「問題のない」生徒たちの心の機微、さらには、教師の性欲といった問題にまで踏み込み、きわめて濃密な心理劇を繰り広げ、『漫画アクション』連載開始当初から話題を呼びました。2007 年度文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞を受賞、2011 年の春にはテレビドラマ版も放映されるなど、高い評価と幅広い人気を獲得しています。

この展示会では、武富氏の全面的なご協力のもと、少年時代から構想を温め続けている「古代戦士ハニワット」から「鈴木先生」まで、その特異な作品世界と、それがどのように形成されてきたのかをたどります。

武富氏は、高校・大学では漫画研究会に所属、現在も「胡蝶社」の名でコミックマーケットなどの同人誌即売会への参加を続けています。同人誌での作品は故・米沢嘉博氏からも注目されていました。当館で武富氏の最初の展示会を開催できることになったのは、その意味でも意義深いことと言えます。

貴重な原画や関連資料から、本展のために制作された直筆の巨大ポスターと「古代戦士ハニワット」の 6 分の 1 フィギュアまで、過剰なる武富ワールドをご堪能下さい。

末尾ながら本展開催に当たって、多大なるご協力をいただいた武富健治氏、双葉社『漫画アクション』編集部、および「鈴木先生」製作委員会の皆様にお礼申し上げます。

本展キュレーター・宮本大人

米沢嘉博記念図書館

「武富健治の世界 「古代戦士ハニワット」から「鈴木先生」まで」展示品リスト②

<p>児童漫画への想い</p> <p>「月刊おおきなポケット」ネームコピー (モノクロ)</p> <p>「おおきなポケット1月号」(福音館書店, 2001)</p> <p>「季刊ぴろう第7号1998夏」(ぴろう)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (7)</p> <p>「世界の独裁者たち」(竹書房, 2006)</p> <p>「実録危ない話 漫画実話ナックルズ特別編集」(ミリオン出版, 2010)</p> <p>「実話ナックルズ 2011年10月号」(ミリオン出版)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (6)</p> <p>「第12話 ナビゲーター」原画 (モノクロ) / 「都市伝説 漫画実話ナックルズ特別編集」(ミリオン出版, 2005) / 「呪詛話 漫画実話ナックルズ特別編集」(ミリオン出版, 2010) / 「プロ野球伝説の名選手 セ・パ現監督編」(竹書房, 2005) / 「死霊の騒ぐ夜 稲川淳二の恐怖がたり」(竹書房, 2005)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (5)</p> <p>「第12話 ナビゲーター」原画 (モノクロ) / 「実録裏稼業ファイル 漫画実話ナックルズ特別編集」(ミリオン出版, 2006) / 「実録日本のタブー2010 漫画実話ナックルズ特別編集」(ミリオン出版, 2007) / 「日本列島 恐怖! 心霊地帯」(竹書房, 2005) / 「病院の怪談 現役医師の告白」(竹書房, 2005)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (4)</p> <p>「第12話 ナビゲーター」原画 (モノクロ) / 「漫画ナックルズ 撃 VOL. 01」(ミリオン出版, 2007) / 「漫画ナックルズ 撃 VOL. 02」(ミリオン出版, 2007) / 「日本列島 恐怖! 心霊地帯」(竹書房, 2005) / 「病院の怪談 現役医師の告白」(竹書房, 2005)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (3)</p> <p>「第12話 ナビゲーター」原画 (モノクロ) / 「恐怖の実話怪談 Chuッ 8月号増刊」(ワニマガジン社, 1999)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (2)</p> <p>「第12話 ナビゲーター」原画 (モノクロ) / 「平成 50 の怪談 ヤングヒップ7月号増刊」(ワニマガジン社, 1997)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (1)</p> <p>「第12話 ナビゲーター」原画 (モノクロ)</p>
<p>同人誌活動の軌跡 (4)</p> <p>「江露美主人大全 復刻版」(胡蝶社, 1996) / 「夏の日のオーガズム」(SUNDANCE・胡蝶社, 1998) / 「乱漫 Vol.2 激濃アンソロジー」(FOX出版, 1998) / 「T・M・O」(ゴッドなマンガ制作委員会, 1994) / 「何の本だ!」(ゴッドなマンガ制作委員会, 1993)</p>	<p>同人誌活動の軌跡 (3)</p> <p>「季刊ぴろう第6号1997秋」(ぴろう) / 「上製箱入り限定「KとT」」(作: 田山花袋, 胡蝶社) / 「箱入り」短編集 掃除当番・贖罪 他三篇 私家版」(胡蝶社, 1994) / 「掌編集」(胡蝶社, 2009(第二版)) / 「蛇を飼う女」(胡蝶社, 2006(第三版)) / 「M・J」(胡蝶社, 2007(第二版)) / 「胡蝶社」プレート</p>	<p>同人誌活動の軌跡 (2)</p> <p>「蟲愛づる姫君」P. 208 原画 (モノクロ) / 「蟲愛づる姫君 全」(胡蝶社) / 「季報 胡蝶 平成6年8月」(胡蝶社) / 「季報 胡蝶 平成6年11月」(胡蝶社) / 「蛇を飼う女」広報ペーパー」(胡蝶社)</p>	<p>同人誌活動の軌跡 (1)</p> <p>「想画集 No. 5」 / 「MODERN BOYS」(岩田泰明 太田幸司, 1984) / 「まん研'87文化祭記念号」(都立駒場高校マンガ研究会, 1987(第2刷)) / 「青学漫研月刊コピー誌 漫研自身 Vol. 70 10月号」(青山学院大学漫画研究会, 1991) / 「あおやんま 39」(青山学院大学漫画研究会, 1992) / 「春愁」(武田治(KENJI et KOUJI), 1991) / 「季刊ぴろう 創刊号1995春」(ぴろう)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (4)</p> <p>「MODERN BOYS IV」(岩田泰明 おおたこうじ 田中宏治 瀬野訓彦, 1988) / 「劇団シヨウの罪と罰」(胡蝶社, 2007) / 「面喰いシヨウの孤独」(胡蝶社, 2002) / 「面喰いシヨウの孤独」P. 31 原画 (モノクロ)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (3)</p> <p>「屋根の上の魔女」原画 / 「武富健治選集 第一巻」(胡蝶社, 1999) / 「『屋根の上の魔女』武富健治作品集」(ジャイブ, 2007, 館蔵)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (2)</p> <p>「シャイ子と本の虫」キャラクター原画 3 枚 / 「シャイ子と本の虫」(胡蝶社, 2011(第三版)) / 「武富健治選集 第二巻」(胡蝶社, 2000) / 「掃除当番」武富健治 作品集」(太田出版, 2008, 館蔵)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (1)</p> <p>「武富健治の中に住む主な人物の紹介」(モノクロ) / 「MODERN BOYS VII」(T. M. KRSA 瀬野訓彦 田中宏治, 1990) / 「アオヤンマ 40」(青山学院大学漫画研究会, 1992)</p>
<p>武富健治の育ち方・アシスタントとしての仕事編</p> <p>「明るい印税生活を目指す若獅子の会」ネーム力養成シート (モノクロ) / 「つげ義春劇場」漫画原稿コピー (モノクロ) / 「明るい印税生活を目指す若獅子の会」ネーム / 「明るい印税生活を目指す若獅子の会」キャラクタースケッチ原画 / 「不思議子の迷宮」切抜き (中山乃梨子)</p>	<p>武富健治の育ち方・大学時代編</p> <p>「スケッチブック」(モノクロ, 1993年頃) / 「武田治用キャラクターノート」(モノクロ, 1993年頃) / 「スケジュールメモ」 / 「アンケートに関するプリント」(モノクロ) / 「武富漫画が(ちょっと)わかる本」(成瀬俊一, からのたね出版会, 1993) / 「短編集 掃除当番・贖罪 他三篇 私家版」(胡蝶社, 1994)</p>	<p>武富健治の育ち方・大学時代編</p> <p>「想画集 No. 3」(1991) / 「青学漫研月刊コピー誌 漫画春秋 青山学院漫研月刊誌 No. 60」漫画新潮 青山学院文連直属同好会漫画研究愛好会誌別冊月刊誌 Vol. 60 「漫画界」91/3月号 Vol. 63 「一年生 漫研 Vol. 64」「漫画と旅 5月号」Comiweek ミックウィーク青学版 6月号 「月刊漫画実話」91・9月号 「あおやんま(ミディ)厚本祭特別編集 10/5号」青学漫研月刊誌 梅雨 76.5号」(青山学院大学漫画研究会, 1990-1991 一部発行日不明) / 「青山学院大学漫画研究会, 1991」</p>	<p>武富健治の育ち方・高校・浪人時代編</p> <p>「靴ひもを締める少女」カラーイラスト原画 / 筆箱からシャイベンを取り出す女性のカラーイラスト原画 / 「森の少年」原稿コピー (モノクロ) / 「昭和文芸漫画雑誌」原稿 / 「オグナ伝説 第2巻 予兆編 / 「オグナ伝説 第1巻 砂漠編」(1989(第2刷))</p>	<p>武富健治の育ち方・高校・浪人時代編</p> <p>「COD roes TARA」セル画 / 「Dirty Chainger KIBA」イメージイラスト原画 / 「COD roes TARA」オールキャストイラスト原画 / 「史料「オグナ伝説-古代編-」ノート」 / 「五十音順人名資料ノート」</p>	<p>武富健治の育ち方・小中学生時代編</p> <p>「長距離列車殺人事件」台本原稿 / 「ワンダースキー」未来へん (モノクロ) / 「ワンダースキー」現代へん ① (モノクロ) / 「私設 ローカルぱりず」(モノクロ) / 「一番うな恋物語」キャラクターノート 1」(モノクロ) / 「木製ハニワットキャリングケース」</p>	<p>武富健治の育ち方・小中学生時代編</p> <p>「UEOKA Kun パニツク!」No. 1 いざ東京へ」(モノクロ) / 「古代戦士 ハニワット 1」クリアファイル</p>	<p>武富健治の育ち方・総論編</p> <p>「5年生見学旅行「おたるしおり」(1981) / 「SF「金田一助之助と探して仲間光のまんが」 / 「たからばこ」 / 「図かん学習帳 無地」 / 「ジャポニカ学習帳 じゅうちょう」(ジャポニカ学習帳りか) (小学館)</p>
<p>武富健治を育てたものたち②</p> <p>「だるま校長」(ハロン吉元, 双葉社, 1982) / 「花のよたろう5」(秋田書店, 1976) / 「機動戦士Zガンダム SPECIAL」(STAR CHILD, 1993) / 「バーム④あるはずのない海II」(伸たまき, 新書館, 1992) / 「地球へ③よみがえる地球」(講談社アニメコミックス, 竹宮恵子, 講談社, 1980) / 「日出処の天子11」(山岸涼子, 白泉社, 1985) / 「早春の詩」(村野守美, 日本文芸社, 1982) / 「あたたかい朝 みやわき心太郎作品集2」(みやわき心太郎, 朝日ソノラマ, 1977) / 「漫画家残酷物語1 坂道」(永島慎二, 小学館, 1976) / 「鬼田 白土三平異色作品集18」(白土三平, 小学館, 1982) / 「訪問者 萩尾望都作品集8」(小学館, 1989) / 「デビルマン 第1集」(永井豪, 講談社, 1989) / 「マンガスパーテクニック講座」(美術出版社, 1988) / 「石ノ森章太郎のマンガ家入門」(秋田書店, 1988) / 「少年サンデー25号」(小学館, 1984) / 「宇宙戦艦ヤマト新たな旅立ち大百科」(頸文社, 1979) / 「ブラックジャック12」(手塚治虫, 秋田書店, 1979) / 「妖怪ハンター」(諸星大二郎, 集英社, 1982) / 「まことちゃん16」(模図かぞお, 小学館, 1980) / 「グリーングラス2」(石森章太郎, 小学館, 1984) / 「イアラ」(模図かぞお, 小学館, 1984) / 「ねじ式 異色傑作選1」(つげ義春, 小学館, 1984) / 「ジュン」(石森章太郎, 小学館, 1982) / 「蛭 三七子」(ちばてつや, 講談社, 1977)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (5) (6)</p> <p>「蟲愛づる姫君」キャラクター原画 (モノクロ) / イラスト原画 2点 / 「ゲッター少女3 イラスト原画」(カラー) / 「ポーズ テッスラ原画」(モノクロ, 1996) / キャラクター原画 (モノクロ)</p> <p>「帽子をかぶった女性」イラスト原画 (モノクロ, 1993末頃) / 「古代の衣装をまとった女性」イラスト原画 (モノクロ, 1996)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (4)</p> <p>「風に吹かれている男」女のイラスト原画 (モノクロ) / 「ピアニストに告ぐ」イラスト原画 (モノクロ) / 「男子学生キャラクター」イラスト原画 (モノクロ)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (3)</p> <p>「ヘリオトロープ」 / 「葉にかこまれる女性」イラスト原画 (モノクロ, 1993) / キャラクター原画 (モノクロ)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (1) (2)</p> <p>「女学生」イラスト原画 (カラー) / 「母へ」イラスト原画 (カラー, 1989) / 「未完成漫画原稿その2」(モノクロ) / 「ファンタジーイラスト原画」(モノクロ, 1993) / 「未完成漫画のイラスト原画」(カラー)</p>	<p>武富健治を育てたものたち①</p> <p>「インフェルノ」(松竹 CBS/FOXビデオ, 1980 配給) / 「決闘」(ソビエト映画, 原作: アントン・チェーホフ, 東宝ビデオ, 1961 年度作品) / 「式部物語」(キネマ旬報社, 1990 配給) / 「狂った果実」(アップリンク, 1981 配給) / 「エミール」上」(訳: 今野一雄, ルソー, 岩波書店, 1986) / 「みずうみ」(川端康成, 新潮社, 1990) / 「荒野のおおかみ」(訳: 高橋健二, ヘルマン・ヘッセ, 新潮社, 1990) / 「ガルシム短編集」(訳: 中村麟, フセウオロート・ミハイロヴィッチ・ガルシム, 福武書店, 1990) / 「歌かれた女」(訳: 高橋義孝, トマス・マン, 新潮社, 1958) / 「カラマーゾフ兄弟 (中)」(訳: 北垣信行, ドストエフスキ, 講談社, 1977) / 「水晶-石さまさま」(訳: 手塚富雄, シュティフター, 岩波書店, 1988) / 「新文章読本」(川端康成, 新潮社, 1990) / 「French Baroque Lute duites」(ミヒャエル・シェファウ, SONY RECORDS, 1997) / 「ヘンゼル オルガン協奏曲 第2巻」(ボリドール, 1994) / 「12枚の絵」(北山修, 東芝EMI, 1992) / 「フィンランドピアノ小品集」(館野泉(ピアノ), ワーナーミュージックジャパン, 1992) / 「フォーレ 夜想曲 Vol. 2」(ジャン・マルタン(ピアノ), NAXOS, 1994) / 「ベートーヴェン ピアノ・ソナタ」(グレン・グールド(ピアノ), CBS/Sony) / 「Time Of No Reply」(Nick Drake, RYKODISC) / 「Self Control」(TM Network, EPIC/Sony, 1987) / 「ライオンのおもちゃ」(友部正人, MID Inc, 1991) / 「なにもない空間」(訳: 高橋廉也・香志智雄, ビクター・フルック, 晶文社, 1990) / 「エカ-論理学-上・下」(訳: 田中尚志, スピゲ, 岩波書店, 1977-1978) / 「新約聖書 福音書」(訳: 塚本虎二, 岩波書店, 1984) / 「大衆の反逆」(訳: 神吉敏二, オルテガ・イガセット, 筑摩書房, 1995) / 「可愛い女・犬を連れて奥さん」(訳: 神西清, チェーホフ, 岩波書店, 1988) / 「トニオ・クレグエラ」(訳: 実吉操郎, トマス・マン, 岩波書店, 1991) / 「美と芸術の理論」(訳: 草野正夫, シラー, 岩波書店, 1984) / 「ドストエフスキ後期短編集」(訳: 米川正夫, ドストエフスキ, 福武書店, 1990) / 「バガヴァッド・ギーター」(訳: 上村勝彦, 岩波書店, 2001) / 「かっぱとドンツツ」(坪田謙治, 講談社, 1977) / 「死の家の記録 ドストエフスキ全集4」(訳: 米川正夫, ネーターチカ, ネズヴァーノヴァ, 河出書房新社, 1972) / 「未成年 ドストエフスキ全集11」(訳: 米川正夫, ネーターチカ, ネズヴァーノヴァ, 河出書房新社, 1969) / 「横光利一全集 第五巻」(非凡閣, 1936) / 「黒い地球機」(Ruby, VOICE RECORDS) / 「through the broken door」(尾崎聖, CBS/Sony, 1985) / 「Poison」(REBECCA, FITZBEAT, 1987) / 「MODERN TIME」(吉川晃司, サウンス・マケッティング・システム, 1985) / 「p. l. s. s.」(PANTA, invitation, 1989) / 「新路線」(尾崎聖, マザー&チルドレン, 1987) / 「GORILLA」(TM NETWORK, EPIC/Sony, 1985) / 「INF IDEL」(BOB DYLAN, Columbia, 1983) / 「マハバーラタ」(バイオニア LDC, 1989 年作品)</p>		

展示品リスト①

入口展示

「鈴木先生」鈴木先生巨大原画（カラー、2011）
「鈴木先生」生徒たちの巨大原画（カラー、2011）

壁展示・「鈴木先生」の作り方

ユリイカ中表紙イラスト「武富キャラ大集合」イラストボード
使用済みエピソード・プロット原稿2枚
「鈴木先生」イラストボード
「鈴木先生 @足子乱心」前編イラストボード
「鈴木先生 @鈴木裁判」その8イラストボード
「鈴木先生 @鈴木裁判」原画6枚（単行本7巻、18～23頁）
ユリイカ表紙イラスト「鈴木先生-小川」イラストボード
【パネル】プロットのメモ「@秋の足音」「@鈴木裁判」
【パネル】「@鈴木裁判 その8」ネーム
【パネル】テレビドラマ版「鈴木先生」第10話のシナリオ（脚本：古沢良太）
【パネル】テレビドラマ版「鈴木先生」第10話スチル（演出：河合勇人、鈴木章：長谷川博己）
【パネル】武富健治年譜（抄）

ケース展示・「古代戦士ハニワット」の世界

「ハニワット 1/6フィギュア」
「ハニワット」イラスト原画（モノクロ）
「ハニワット」イメージイラスト原画
「古代戦士ハニワット 月読伝説」（胡蝶社、2008（第2版））

テーブル型ケース展示・机の上のモノたち

「鈴木先生 @掃除当番」指定原画（モノクロ）
「執筆作業一式」「タチカワペン・色鉛筆一式」「絵具一式」「筆洗い」
「使用済みエピソード・プロット原稿」5枚
ネームノート「鈴木先生 @酢豚」「鈴木先生 @酢豚後編 Ver. 2」
ネームノート「鈴木先生 @鈴木裁判その3～その6」「同 その7～その9」
模型「馬車」「ロールスロイス シルバーシャドウ」
模型「小川、中村、鈴木の胸像」「弁慶号」「神輿」
銅鏡

映像展示

DVD「武富健治、巨大鈴木先生を描く」（約40分）

※「作者・武富健治」表記は省略いたしました。発行年のないものは不明のものです。一部推定を含みます。
※「館蔵」とあるもの以外は個人所蔵です。 ※表示できない文字は代替の文字を入力しています。

展示期間

2011年10月7日（金）～2012年1月29日（日）

休館日：毎週火・水・木曜（但し祝日の場合は開館）。12月27日（火）～1月5日（木）

◎臨時休館が入る場合もあります。当館サイトで確認されるか、開館日に電話などでお問い合わせください。

展示替え予定

第1期：10/7～10/31	「鈴木先生」の作り方 「@げりみそ」	「ホラー・実録系作品の世界」 「必ず出るコンビニ」
第2期：11/3～11/28	「@恋の終わり」	「獣面」
第3期：12/2～12/26	「@掃除当番」	「ナビゲーター」
●第4期：1/6～1/29	「@鈴木裁判」	「天狗の貼り紙」

関連トークイベント：1月29日（日）16:00～17:30「マンガのデザインー『鈴木先生』を中心に」

講師：関 善之（ボラーレ）／会場：明治大学 米沢嘉博記念図書館2階閲覧室

※スケジュール・内容については変更の可能性があります。

※関連雑誌・単行本を2階閲覧室でご覧になれます。

米沢嘉博記念図書館

2011年度 第2回 企画コーナー展示品リスト

武富健治の世界

「古代戦士ハニワット」から「鈴木先生」まで

第4期

漫画家・武富健治氏の作品世界を見渡す展示会を開催いたします。

武富氏の代表作「鈴木先生」（1～11巻、双葉社）は、中学校を舞台に、一見「問題のない」生徒たちの心の機微、さらには、教師の性欲といった問題にまで踏み込み、きわめて濃密な心理劇を繰り広げ、『漫画アクション』連載開始当初から話題を呼びました。2007年度文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞を受賞、2011年の春にはテレビドラマ版も放映されるなど、高い評価と幅広い人気を獲得しています。

この展示会では、武富氏の全面的なご協力のもと、少年時代から構想を温め続けている「古代戦士ハニワット」から「鈴木先生」まで、その特異な作品世界と、それがどのように形成されてきたのかをたどります。

武富氏は、高校・大学では漫画研究会に所属、現在も「胡蝶社」の名でコミックマーケットなどの同人誌即売会への参加を続けています。同人誌での作品は故・米沢嘉博氏からも注目されていました。当館で武富氏の最初の展示会を開催できることになったのは、その意味でも意義深いことと言えます。

貴重な原画や関連資料から、本展のために制作された直筆の巨大ポスターと「古代戦士ハニワット」の6分の1フィギュアまで、過剰なる武富ワールドをご堪能下さい。

末尾ながら本展開催に当たって、多大なるご協力をいただいた武富健治氏、双葉社『漫画アクション』編集部、および「鈴木先生」製作委員会の皆様にお礼申し上げます。

本展キュレーター・宮本大人

米沢嘉博記念図書館

「武富健治の世界 「古代戦士ハニワット」から「鈴木先生」まで」展示品リスト②

<p>児童漫画への想い</p> <p>「月刊おおきなポケット」ネームコピー (モノクロ)</p> <p>「おおきなポケット1月号」(福音館書店, 2001)</p> <p>「季刊ぴろう第7号1998夏」(ぴろう)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (7)</p> <p>「世界の独裁者たち」(竹書房, 2006)</p> <p>「実録危ない話 漫画実話ナックルズ特別編集」(ミリオン出版, 2010)</p> <p>「実話ナックルズ 2011年10月号」(ミリオン出版)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (6)</p> <p>「都市伝説 漫画実話ナックルズ特別編集」(ミリオン出版, 2005)</p> <p>「呪怨話 漫画実話ナックルズ特別編集」(ミリオン出版, 2010)</p> <p>「病院の怪談 現役医師の告白」(竹書房, 2005)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (5)</p> <p>「天狗の貼り紙」原画 (モノクロ) / 「実録裏稼業ファイル 漫画実話ナックルズ特別編集」(ミリオン出版, 2006) / 「実録日本のタブー2010 漫画実話ナックルズ特別編集」(ミリオン出版, 2008) / 「超古代の遺物 オーバーツの謎」(死霊の騒ぐ夜 稲川淳二の恐怖がたり) (竹書房, 2005)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (4)</p> <p>「天狗の貼り紙」原画 (モノクロ) / 「漫画ナックルズ撃」VOL. 01, VOL. 02 (ミリオン出版, 2007) / 「日本列島 恐怖!心霊地帯」(竹書房, 2005) / 「ニッポン突撃 潜入血風録 漫画実話ナックルズ特別編集」(ミリオン出版, 2008) / 「プロ野球 伝説の名選手セ・パ現監督編」(竹書房, 2005)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (3)</p> <p>「天狗の貼り紙」原画 (モノクロ) / 「恐怖の実話怪談 Chuッ 8月号増刊」(ワニマガジン社, 1999)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (2)</p> <p>「天狗の貼り紙」原画 (モノクロ) / 「平成 50 の怪談 ヤングヒップ7月号増刊」(ワニマガジン社, 1997)</p>	<p>ホラー・実録系作品の世界 (1)</p> <p>「天狗の貼り紙」原画 (モノクロ)</p>
<p>同人誌活動の軌跡 (4)</p> <p>「江霧集主人大全 復刻版」(胡蝶社, 1996) / 「夏の日のオーガズム」(SUNDANCE・胡蝶社, 1998) / 「乱漫 Vol. 2 激濃アンソロジー」(FOX出版, 1998) / 「T・M・O」(ゴッドなマンガ制作委員会, 1994) / 「何の本だ!」(ゴッドなマンガ制作委員会, 1993)</p>	<p>同人誌活動の軌跡 (3)</p> <p>「季刊ぴろう第6号1997秋」(ぴろう) / 「上製箱入り限定KとT」(作: 田山花袋, 胡蝶社) / 「箱入り」短編集 掃除当番・贖罪 他三篇 私家版」(胡蝶社, 1994) / 「掌編集」(胡蝶社, 2009(第二版)) / 「蛇を飼う女」(胡蝶社, 2006(第三版)) / 「M・J」(胡蝶社, 2007(第二版)) / 「胡蝶社」プレート</p>	<p>同人誌活動の軌跡 (2)</p> <p>「「蟲愛づる姫君」P. 208 原画」(モノクロ) / 「蟲愛づる姫君 全」(胡蝶社) / 「季報 胡蝶 平成6年8月」(胡蝶社) / 「季報 胡蝶 平成6年11月」(胡蝶社) / 「蛇を飼う女」広報ペーパー」(胡蝶社)</p>	<p>同人誌活動の軌跡 (1)</p> <p>「想画集 No. 5」 / 「MODERN BOYS」(岩田泰明 太田幸司, 1984) / 「まん研'87文化祭記念号」(都立駒場高校マンガ研究会, 1987(第2刷)) / 「青学漫研月刊コピー誌 漫研自身 Vol. 70 10月号」(青山学院大学漫画研究会, 1991) / 「あおやんま 39」(青山学院大学漫画研究会, 1992) / 「春愁」(武田治(KEN) et KOUJI, 1991) / 「季刊ぴろう 創刊号 1995春」(ぴろう)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (4)</p> <p>「MODERN BOYS IV」(岩田泰明 おおたこうじ 田中宏治 瀬野訓啓, 1988) / 「劇団シヨウの罪と罰」(胡蝶社, 2007) / 「面喰いシヨウの孤独」(胡蝶社, 2002) / 「面喰いシヨウの孤独」P. 31 原画」(モノクロ)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (3)</p> <p>「屋根の上の魔女」原画 / 「武富健治選集 第一巻」(胡蝶社, 1999) / 「『屋根の上の魔女』武富健治作品集」(ジャイブ, 2007, 館蔵)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (2)</p> <p>「掃除当番 P. 24」原画 / 「シャイ子と本の虫」(胡蝶社, 2011(第三版)) / 「武富健治選集 第二巻」(胡蝶社, 2000) / 「『掃除当番』武富健治作品集」(太田出版, 2008, 館蔵)</p>	<p>文芸漫画家武富健治 (1)</p> <p>「武富健治の中に住む主な人物の紹介」(モノクロ) / 「MODERN BOYS VII」(T. M. KRWSWA 瀬野訓啓 田中宏治, 1990) / 「アオヤンマ 40」(青山学院大学漫画研究会, 1992)</p>
<p>武富健治の育ち方・アシスタントとしての仕事編</p> <p>「明るい印税生活を目指す若獅子の会」ネーム力養成シート」(モノクロ) / 「つげ義春劇場」漫画原稿コピー」(モノクロ) / 「明るい印税生活を目指す若獅子の会」ネーム / 「明るい印税生活を目指す若獅子の会」キャラクタースケッチ原画 / 「不思議子の迷宮」切抜き (中山乃梨子)</p>	<p>武富健治の育ち方・大学時代編</p> <p>「スケッチブック」(モノクロ, 1993年頃) / 「武田治用キャラクターノート」(モノクロ, 1993年頃) / 「スケジュールメモ」 / 「アンケートに関するプリント」(モノクロ) / 「武富漫画が(ちょっと)わかる本」(成瀬俊一, からしのたね出版, 1993) / 「短編集 掃除当番・贖罪 他三篇 私家版」(胡蝶社, 1994)</p>	<p>武富健治の育ち方・大学時代編</p> <p>「想画集 No. 3」(1991) / 「青学漫研月刊コピー誌「漫画春秋」(青山学院漫研月刊誌 No. 60) / 「漫画新潮 青山学院文連属同好会漫画研究愛好会誌別冊月刊誌 Vol. 60」 / 「漫学界 91/3月号 Vol. 63」 / 「一年生 漫研 Vol. 64」 / 「漫画と旅 5月号」 / 「oomiweek コミックウィーク青学版 6月号」 / 「月刊漫画実話 91・9月号」 / 「あおやんま(ミティ) 厚木祭特別編集 10/5号」 / 「青学漫研月刊コピー誌 梅雨 76.5号」(青山学院大学漫画研究会, 1990-1991 一部発行日不明) / 「青山学院大学漫画研究会, 1991」</p>	<p>武富健治の育ち方・高校・浪人時代編</p> <p>「考え事をしている少女」カラーイラスト原画 / カラーイラストの女性のカラーイラスト原画 (1990) / 「森の少年」原稿コピー」(モノクロ) / 「昭和文芸漫画雑談」原稿 / オグナ伝説 第2巻 予兆編</p>	<p>武富健治の育ち方・高校・浪人時代編</p> <p>「オグナ伝説」セル画 (カラー) / 「オグナ伝説」原画 (モノクロ) / カラーイラスト原画 / 「オグナ伝説」砂漠編イラスト原画 (カラー) / 「史料「オグナ伝説-古代編-」ノート」 / 「五十音順人名資料ノート」</p>	<p>武富健治の育ち方・小中学生時代編</p> <p>「長距離列車殺人事件」台本原稿 / 「ワンダースキー」未来へん」(モノクロ) / 「ワンダースキー」現代へん ①」(モノクロ) / 「私設 ローカルばりす」(モノクロ) / 「一番ナウな恋物語」キャラクターノート 1」(モノクロ) / 「木製ハニワットキャリングケース」</p>	<p>武富健治の育ち方・小中学生時代編</p> <p>「UEOKA Kun パニック!」No. 1 いざ東京へ」(モノクロ) / 「古代戦士 ハニワット 1」クリアファイル」</p>	<p>武富健治の育ち方・総論編</p> <p>「5年生見学旅行「おたる」しおり」(1981) / 「SF 金田一功之助と探して仲間光のまんが」 / 「たからぼこ」 / 「図かん学習帳 無地」 / 「ジャポニカ学習帳 じゆうちょう」 / 「ジャポニカ学習帳りか」(小売館)</p>
<p>武富健治を育てたものたち②</p> <p>「だるま校長」(パロン吉元, 双葉社, 1982) / 「花のよたろう 5」(秋田書店, 1976) / 「機動戦士 Z ガンダム SPECIAL」(STAR CHILD, 1993) / 「バーム④ あるはずのない海Ⅱ」(伸たまき, 新書館, 1992) / 「地球へ③ よみがえる地球」(講談社アニメコミックス, 竹宮恵子, 講談社, 1980) / 「日出処の天子 11」(山岸涼子, 白泉社, 1985) / 「早春の詩」(村野守美, 日本文芸社, 1982) / 「あたたかい朝 みやわき心太郎作品集 2」(みやわき心太郎, 朝日ソノラマ, 1977) / 「漫画家残酷物語 1 坂道」(永島慎二, 小学館, 1976) / 「鬼沼 白土三平異色作品集 18」(白土三平, 小学館, 1982) / 「訪問者 萩尾望都作品集 8」(小学館, 1989) / 「デビルマン 第1集」(永井豪, 講談社, 1989) / 「マンガスーパードラッグ講座」(美術出版社, 1988) / 「石ノ森章太郎のマンガ家入門」(秋田書店, 1988) / 「少年サンデー-25号」(小学館, 1984) / 「宇宙戦艦ヤマト 新たな旅立ち大百科」(頌文社, 1979) / 「フラックジャック 12」(手塚治虫, 秋田書店, 1979) / 「妖怪ハンター」(諸星大二郎, 集英社, 1982) / 「まことちゃん 16」(椋岡かずお, 小学館, 1980) / 「グリングラス 2」(石森章太郎, 小学館, 1984) / 「イアラ」(椋岡かずお, 小学館, 1984) / 「ねじ式 異色傑作選 1」(つげ義春, 小学館, 1984) / 「ジュン」(石森章太郎, 小学館, 1982) / 「蜚 三七子」(ちばてつや, 講談社, 1977)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (5) (6)</p> <p>「蟲愛づる姫君」キャラクター原画」(モノクロ) / イラスト画 2点 / 「ゲッター少女 3 イラスト原画」(カラー) / 「ポーズデッサンラフ画」(モノクロ, 1996) / キャラクターラフ画 (モノクロ)</p> <p>「帽子をかぶった女性」イラスト画 (モノクロ, 1993 末頃)</p> <p>「古代の衣装をまとった女性」イラスト画 (モノクロ, 1996)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (4)</p> <p>「風に吹かれている男のイラスト画」(モノクロ)</p> <p>「ピアニストに告ぐ」イラスト原画」(モノクロ)</p> <p>「男子学生キャラクターイラスト原画」(モノクロ)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (3)</p> <p>冬のある風景のイラスト原画 (モノクロ)</p> <p>「カトレア」/ 「羽舞う夜空」イラスト原画 (モノクロ)</p>	<p>武富健治イラストレーションズ (1) (2)</p> <p>「椿と少女」イラスト原画 (カラー)</p> <p>「母へ」イラスト原画 (カラー, 1989)</p> <p>「未完成漫画原稿その2」(モノクロ)</p> <p>「ファンタジーイラスト原画」(モノクロ, 1993)</p> <p>「未完成漫画のイラスト原画」(カラー)</p>	<p>武富健治を育てたものたち①</p> <p>「インフェルノ」(松竹 CBS/FOX ビデオ, 1980 配給) / 「決闘」(ソビエト映画, 原作: アントン・チェホフ, 東宝ビデオ, 1961 年作品) / 「武器物語」(キネマ旬報社, 1990 配給) / 「狂った果実」(アップリンク, 1981 配給) / 「エミール 上」(訳: 今野一雄, ルソー, 岩波書店, 1986) / 「みずらみ」(川端康成, 新潮社, 1980) / 「荒野のおおかみ」(訳: 高橋健二, ヘルマン・ヘッセ, 新潮社, 1998) / 「ガルシオン短編集」(訳: 中村龍, フェオロード・マイハイルロヴィッチ・ガルシオン, 福武書店, 1990) / 「欺かれた女」(訳: 高橋義孝, トーマス・マン, 新潮社, 1958) / 「カララゾフ兄弟 (中)」(訳: 北垣信行, ドストエフスキ, 講談社, 1977) / 「水晶 -石さざまみ-」(訳: 手塚富雄, シュテプター, 岩波書店, 1988) / 「新文庫読本」(川端康成, 新潮社, 1990) / 「French Baroque Lute duites」(ミヒャエル・シェファア, SONY RECORDS, 1997) / 「ヘンデル オルガン協奏曲 第2 感」(ボリドール, 1994) / 「12 枚の絵」(北山修, 東芝 EM, 1992) / 「フランドロ / ビエラ / 小島真」(館野泉(ピアノ), ワーナーミュージックジャパン, 1992) / 「フォーレ 夜思」(ピヤ・マルタン(ピアノ), NAXOS, 1994) / 「ベートーヴェン ピアノ・ソナタ」(グレン・グールド(ピアノ), CBS/SONY) / 「Time Of No Reply」(Nick Drake, RYKODISC) / 「Self Control」(TM Network, EPIC/SONY, 1987) / 「ライオンのいる場所」(友部正人, MIDI inc. 1991) / 「なにもない空間」(訳: 高橋康也・志志哲雄, ビーター・フルク, 晶文社, 1990) / 「エチカ -倫理学- 上・下」(訳: 島中尚志, スピノザ, 岩波書店, 1977-1978) / 「新約聖書 福音書」(訳: 塚本虎二, 岩波書店, 1993) / 「大衆の反逆」(訳: 神吉敏三, オルテガ・イ・ガセット, 筑摩書房, 1995) / 「可愛い女 -犬を連れて奥さん」(訳: 神西清, チェホフ, 岩波書店, 1988) / 「トニオ・クレエゲル」(訳: 実吉健郎, トオスマ・マン, 岩波書店, 1991) / 「美と芸術の理論」(訳: 草薙正夫, シラー, 岩波書店, 1984) / 「ドストエフスキ後期短編集」(訳: 米川正夫, ドストエフスキ, 福武書店, 1990) / 「バグヴァッド・ギーター」(訳: 上村勝彦, 岩波書店, 2001) / 「かっぱとドンコ」(坪田謙治, 講談社, 1977) / 「死の家の記録 ドストエフスキ全集 4」(訳: 米川正夫, ネーチカ・ネスヴァーノヴァ, 河出書房新社, 1972) / 「未成年 狂トニオ・エフスキ全集 11」(訳: 米川正夫, ネーチカ・ネスヴァーノヴァ, 河出書房新社, 1969) / 「横光利一全集 第五巻」(非凡閣, 1936) / 「黒い地球儀」(Rubry, VOICE RECORDS) / 「through the broken door」(尾崎豊, CBS/SONY, 1985) / 「Poison」(REBECCA, FITZBEAT, 1987) / 「MODERN TIME」(吉川晃司, サウンズ・マーケティング・システム, 1985) / 「p.i.s.s.」(PANTA, invitation, 1988) / 「街路樹」(尾崎豊, マザー&チルドレン, 1987) / 「GORILLA」(TM NETWORK, EPIC/SONY, 1985) / 「INFIDELS」(BOB DYLAN, Columbia, 1983) / 「マハーバーラタ」(バイオニア LDC, 1989 年作品)</p>		